

鎌倉市教育委員会 令和4年6月臨時会会議録

○日時 令和4年(2022年)6月30日(木)
14時15分開会 14時21分閉会

○場所 鎌倉市役所 教育長室

○出席委員 岩岡教育長、朝比奈委員、長尾委員、林委員

○傍聴者 0人

○本日審議を行った案件

日程1 議案第8号

鎌倉市生涯学習センター指定管理者の指定について

岩岡教育長

定足数に達したので、委員会は成立した。これより6月臨時会を開会する。下平委員から本日所用のため会議に出席できない旨の届出があったため、報告する。本日の会議録署名委員は林委員に依頼する。本日の議事日程は配付したとおりである。それでは日程に従い議事を進める。

1 議案第8号 鎌倉市生涯学習センター指定管理者の指定について

岩岡教育長

議案第8号に入る。「鎌倉市生涯学習センター指定管理者の指定について」議案の説明をお願いします。

教育文化財部次長兼生涯学習課担当課長

日程1、議案第8号「鎌倉市生涯学習センター指定管理者の指定について」その提案理由を説明する。議案集1ページから3ページを参照願いたい。

本件は、「鎌倉市教育委員会事務の教育長への委任等に関する規則」第2条第1項第14号の規定に基づき、教育委員会の所管に属する公の施設に係る指定管理者の指定等について諮るものである。

5月18日に開催された当委員会において「鎌倉市生涯学習センター指定管理者の指定について」の議決をされ、指定管理者候補者を選定し、市議会6月定例会「鎌倉市生涯学習センター指定管理者の指定」について議案提案した。議案が付託された教育福祉常任委員会の審議においては、指定管理者による弾力的な運営が可能となることで、予約がない集会室を

自習室等のフリースペースに活用できるようになること、行政センター内の学習センターが指定管理者の運営となることで、教育委員会がファシリティマネージャーとしてのノウハウを学ぶことが期待できるといった意見があった。一方、生涯学習センターの課題に対する行政としての努力がみえない、社会教育の中心である施設は専門職員の育成を含め市が担うべきであることから指定管理者に運営を委ねることには反対といった意見等があり、様々な質問に対しては、できる限り経過等も踏まえながら業者提案内容や選定委員会での議論も含め回答をした。

6月28日に開催された市議会6月定例会本会議においては、採決に先立ち、議員から身近な公共施設である生涯学習センターに市職員が不在となることから、指定議案に反対するといった意見や、指定管理者による運営に移行することで、利用者サービスの向上、現役・若年世代の施設利用の増加に伴い、全世代の底上げにつながることで、長年、鎌倉生涯学習センターのホールの機構管理を担当している団体が引き続き施設管理を担うことは利用者の安全安心につながるなど、賛否両論の意見が出されるとともに、今回の指定管理者の指定議案には賛成ではあるものの、令和4年度（2022年度）鎌倉市一般会計予算の執行に関する附帯決議である「半年を経過した後に、学習センターの利用者、未利用者含めたアンケートの実施など利用実態を適切に把握し、必要であれば早期に利用区分の見直しを行うこと」の確実な履行を求めるといった意見があった。

その後の採決において、「鎌倉市生涯学習センター指定管理者の指定について」賛成多数により可決されたことから、鎌倉CITYパートナーズを鎌倉生涯学習センター他5施設の指定管理者に指定するとともに、シダックス大新東ヒューマンサービス（株）には指定管理者不指定通知書を通知するものである。通知後、当該指定管理者の名称等の告示を行い、告示後は指定管理者との協議を経て、指定期間となる5年間の基本協定を締結し、引き継ぎ期間を経て、令和4年（2022年）10月1日から指定管理者の運営に移行していく。

生涯学習センターの管理運営の見直しについては、教育委員会の皆様にも、臨時会を開催し出席してもらうなど、その都度審議をいただき、多くの時間を割いてもらった。感謝する。

これからは指定管理者である鎌倉CITYパートナーズと密に連携を図りながら、生涯学習センターが多くの市民にとって、より親しみやすく利用しやすい、活気あふれる施設となるよう努めていく。特に、生涯学習センターの管理運営の見直しは、全ての市民にとって使いやすい施設としていくことを目的に進めてきた。先ほど説明したように議会からの附帯決議ももらっている状況もあるが、生涯学習センターの管理運営の見直しが、所期の目標が達成されているかについては、担当課として指定管理者の協力も得ながら、申込み状況等、客観的なデータ等から分析・評価を行うなど、よりよい施設づくりに向けた検討等を行いながら取組を進めていく。

（質問・意見）

岩岡教育長

今回利用区分から切り離して指定管理単独の議案ということで、利用区分の方は反対した議員も指定管理の方は賛成をしていただき、賛成多数となった。とはいえ、特に利用区分

のところを中心に、まだ利用者団体の方からも納得を得られたとは言えない状況ではあるので、そこについては引き続き説明していくとともに、半年の中で一度状況を把握せよという附帯決議も出ているので、そこはしっかり私たちとしても引き続きやっていかなければいけないと思っている。また委員の皆様からの助言ももらえればと思う。

(議案第8号は原案どおり可決された)

岩岡教育長

以上で、本日の日程は全て終了した。これをもって6月臨時会を閉会する。